

重要取組シート

西区 総務課・自治推進課

取組項目		安全・安心に暮らせる地域環境の充実
現状・課題		<ul style="list-style-type: none"> ○ 西区には大阪湾に面する臨海部、区域内を流れる石津川があり、南海トラフ巨大地震による津波や最大級の台風接近による高潮、特別警報級の大雨等による河川氾濫の災害リスクが想定される。 ○ 大規模災害の発生に備え、自助・共助・公助による防災・減災力の向上が一層求められている。 ○ 公助として、区域の災害対策拠点となる区役所庁舎の浸水リスクに備え、昨年度は浸水時の対応を定めた。今後、浸水リスクが高まった際に円滑かつ適切に対応できる職員を育成する。また、区役所庁舎の非常用発電機の老朽化に伴い更新時期を迎えている。 ○ 自助・共助として、西区自治連合協議会の協力のもと、地域と区役所が協働して安全安心に暮らせる防犯・防災の取組や活動を進めてきたが、コロナ禍で縮小を余儀なくされた活動が以前のように戻っていない。地域の防犯・防災力の向上には担い手の育成及び活動の活性化が課題であり、継続的な支援が必要である。 ○ 高齢者をねらった特殊詐欺被害が増加する中、被害防止に向けた取組が喫緊の課題である。
取組の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○ 地区防災計画策定の推進、校区自主防災組織への支援等を実施し、自助、共助の取組を促進し地域防災力の向上を図る。 ○ 区役所庁舎の浸水リスクに対し、浸水対策で使用する資機材を適切に配置し、区災害対策本部の機能を維持するため、電源確保などの必要な対応を円滑に実施できるよう、区役所職員訓練を行う。また、非常用発電機の更新に向けた調整を進める。 ○ 夜間に安心して通行できる住環境の整備を図るため、校区自治連合会が設置している防犯灯のLED化を支援する。 ○ 特殊詐欺被害の未然防止のため西堺警察署等と連携し、固定電話機用自動通話録音機を無償貸出する。
スケジュール	前期 (～7月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 「地区防災計画」策定状況の確認【14校区中11校区策定済】(4月) □ 風水害時避難所担当部署による指定避難所の現地確認及び備蓄物資の確認(～6月) □ 非常用発電機の更新に向けて関係部署と調整(～7月) □ LED防犯灯更新補助の実施に向けた調整(～7月) □ 西堺警察署及び市民生活部と連携した固定電話機用自動通話録音機の無償貸出に向けた調整(～7月)
	中期 (～11月)	<ul style="list-style-type: none"> □ 「地区防災計画」未策定校区の策定支援(7月～) □ 「地区防災計画」策定済校区の計画見直し支援(7月～) □ 区役所庁舎浸水リスクに対する職員訓練の実施(9月～) □ 非常用発電機の更新に係る予算要求(～11月) □ LED防犯灯更新補助の補助金交付(7月～) □ 固定電話機用自動通話録音機の無償貸出の実施(7月～)

	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> LED 防犯灯更新補助の実施 (～3月)	
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 「地区防災計画」の策定、「地区防災計画」の見直しの支援 <input type="checkbox"/> 非常発電機的设计業務及び工事の実施 <input type="checkbox"/> LED 防犯灯更新補助の計画策定	
進捗の状況	前期 (～7月)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	中期 (～11月)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>	
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5- (1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上 5- (3) 犯罪のない安心して暮らせる地域社会の実現	
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —